

「教育・保育」に係る量の見込み及び確保策について(案)

資料5

1 「教育・保育」に係る量の見込み

- 国の手引きに基づき算出した量の見込みについて、より実態に即した数値となるよう、前回の補正に加え、育児休業からの復帰状況や、就労状況の変化に伴う保育需要の伸びを反映させる補正を行いました。
- 区の最新の人口推計は現在精査の最終段階にあり、確定次第、最新の数値を適用した上で、更に精査します。

【前回と今回の補正による量の見込み結果】

認定(施設)区分	年齢		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
3号認定	0歳		674	665	655	648	640
		前回	1,851	2,007	2,173	2,195	2,169
	1歳	今回	1,851	1,903	1,877	1,850	1,828
		前回	1,827	1,968	2,134	2,174	2,141
	2歳	今回	1,827	1,916	1,994	1,966	1,937
		前回	4,352	4,640	4,962	5,016	4,950
計	今回	4,352	4,484	4,526	4,464	4,405	

認定(施設)区分	年齢		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
2号認定	保育施設	3歳	前回	1,260	1,363	1,437	1,451	1,430
			今回	1,260	1,628	1,696	1,687	1,663
		4歳	前回	1,293	1,338	1,418	1,424	1,415
			今回	1,293	1,251	1,617	1,685	1,677
		5歳	前回	1,238	1,337	1,368	1,379	1,362
			今回	1,238	1,288	1,247	1,611	1,679
	計	前回	3,791	4,038	4,223	4,254	4,207	
	幼稚園	3歳	前回	410	401	394	394	390
			今回	410	393	390	382	359
		4歳	前回	446	427	423	419	416
			今回	446	411	393	390	382
		5歳	前回	507	506	481	478	472
今回			507	446	411	393	390	
計	前回	1,363	1,334	1,298	1,291	1,278		
1号認定	3歳	前回	1,425	1,414	1,397	1,390	1,369	
		今回	1,425	1,315	1,305	1,277	1,204	
	4歳	前回	1,486	1,415	1,405	1,388	1,381	
		今回	1,486	1,424	1,315	1,305	1,277	
	5歳	前回	1,491	1,483	1,411	1,400	1,383	
		今回	1,491	1,486	1,424	1,315	1,305	
計	前回	4,402	4,312	4,213	4,178	4,133		
幼稚園 (1号認定 +2号認定幼稚園)	3歳	前回	1,835	1,815	1,791	1,784	1,759	
		今回	1,835	1,708	1,695	1,659	1,563	
	4歳	前回	1,932	1,842	1,828	1,807	1,797	
		今回	1,932	1,835	1,708	1,695	1,659	
	5歳	前回	1,998	1,989	1,892	1,878	1,855	
		今回	1,998	1,932	1,835	1,708	1,695	
計	前回	5,765	5,646	5,511	5,469	5,411		
	今回	5,765	5,475	5,238	5,062	4,917		

(注) 3号認定 = 0~2歳で保育の必要性あり ⇒ 保育施設を利用  
 2号認定 = 3~5歳で保育の必要性あり ⇒ 保育施設または幼稚園を利用  
 1号認定 = 3~5歳で保育の必要性なし ⇒ 幼稚園を利用

【年度及び認定区分別の量の見込み】

年度	就学前 児童数 推計 0-5歳	0-2歳	3-5歳	1号認定 3-5歳 教育のみ	2号認定 3-5歳 保育の必要性あり		3号認定 0-2歳 保育の必要性あり	
					教育利用	保育利用	0歳	1・2歳
平成27年度	21,496	10,808	10,688	4,402	1,363	3,791	674	3,678
				41.2%	12.8%	35.5%	18.5%	51.4%
平成28年度	21,170	10,701	10,469	4,225	1,250	4,167	665	3,819
				40.4%	11.9%	39.8%	18.5%	53.8%
平成29年度	20,815	10,585	10,230	4,044	1,194	4,560	655	3,871
				39.5%	11.7%	44.6%	18.5%	55.0%
平成30年度	20,589	10,445	10,144	3,897	1,165	4,983	648	3,816
				38.4%	11.5%	49.1%	18.5%	55.0%
平成31年度	20,344	10,308	10,036	3,786	1,131	5,019	640	3,765
				37.7%	11.3%	50.0%	18.5%	55.0%
備考		-		幼稚園・認定子ども園利用		保育利用		

2 「教育・保育」に係る確保策

○確保策については、今後、区の最新の人口推計を適用した見込み量に即して検討・具体化します。

(1) 保育

保育見込み量	27年度見込み	8,143	確保策	26年度整備計画	28年度以降の確保策に関する基本的な考え方
	26年度定員数	8,037		認可保育所10所 認証保育所等3所 により合計約900名規模 の施設整備計画を推進	認可保育所を核とした整備を進め、各年度の 需要を上回る供給量を確保
	整備必要量	106			

(2) 教育

教育見込み量	27年度見込み	5,765	確保策	26年度整備計画	28年度以降の確保策に関する基本的な
	26年度定員数	7,511			需要を上回る供給量を確保済
	整備必要量	△1,746			

補正の考え方

【補正4】3号認定(0~2歳児育児休業取得者)の量の見込みについての補正の考え方

前回の【補正1】で、0~2歳児について、育児休業の取得状況を反映させるため、「産休・育休を取得している人」(0歳児の母親で1歳までに職場復帰を希望している人を除く)を除外する補正を行ったが、ニーズ調査結果に基づく育児休業の復帰状況を反映させるため、復帰希望の時期に応じた見込み量の補正を行った。

事由	27年度0歳児の見込み量(当初)	事由	27年度1歳児の見込み量(当初)
① 潜在ニーズ	258人	⑧ 潜在ニーズ	330人
② 現在も保育利用	234人	⑨ 現在も保育利用	1,521人
育児休業中	1,757人	育児休業中	245人
(復帰希望時期)		(復帰希望時期)	
③ 0歳児(27年度0歳児分)	182人	⑩ 2歳児(28年度2歳児分)	112人
④ 1歳児(28年度1歳児分)	1,264人		
⑤ 2歳児(29年度2歳児分)	142人		
⑥ 3歳児(30年度3歳児分)	169人	⑪ 3歳児(29年度3歳児分)	133人
⑦ 児童人口(旧推計)	3,650人	⑫ 児童人口(旧推計)	3,602人

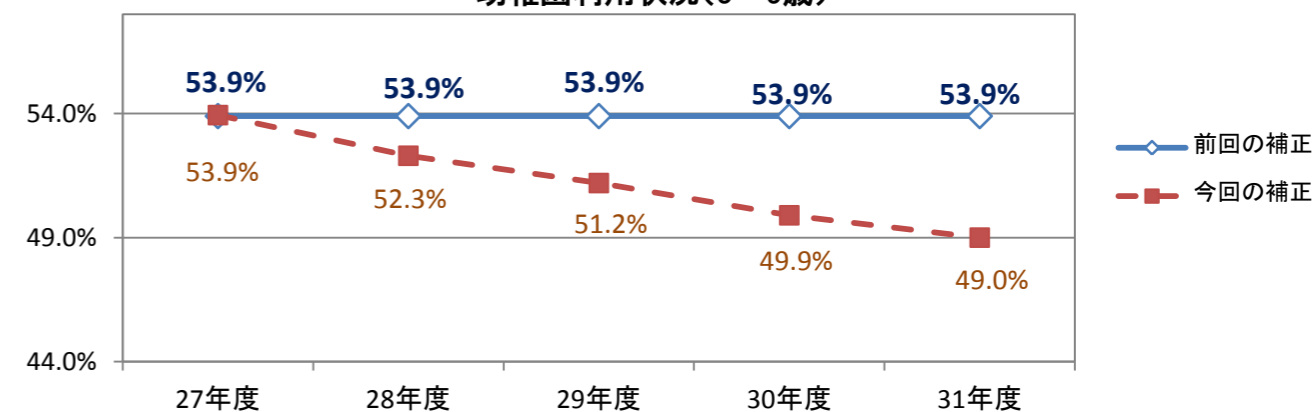


年齢	項目	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
0歳児	I 保育需要率 (①~③/⑦)=18.5%	18.5%				
	II 人口推計(旧推計)	3,650人	3,602人	3,551人	3,511人	3,467人
	III 保育人口(I × II)	674人	665人	655人	648人	640人
1歳児	I 保育需要率 (①~④/⑦)=53.1%	53.1%				
	II 人口推計(旧推計)		3,584人	3,536人	3,484人	3,443人
	III 保育人口(I × II)		1,903人	1,877人	1,850人	1,828人
2歳児	I 保育需要率 28年度(⑧~⑩/⑫)=54.5% 29年度以降(①~⑤/⑦)=57.0%		54.5%	57.0%		
	II 人口推計(旧推計)		3,515人	3,498人	3,450人	3,398人
	III 保育人口(I × II)		1,916人	1,994人	1,966人	1,937人

【補正5】幼稚園需要数(1号及び2号幼稚園分)の伸び率についての補正の考え方

教育の量の見込みにあたっては、「利用意向率(割合)」に各年の「推計人口数」を乗じて算出しているため、女性の就業率の高まりを背景とした保育需要数の伸びが考慮されず、年度の経過とともに実態と乖離することになると考えられる。そのため、この間の実態等を踏まえ、「幼稚園利用率」の変化を見込んだ補正を行った。

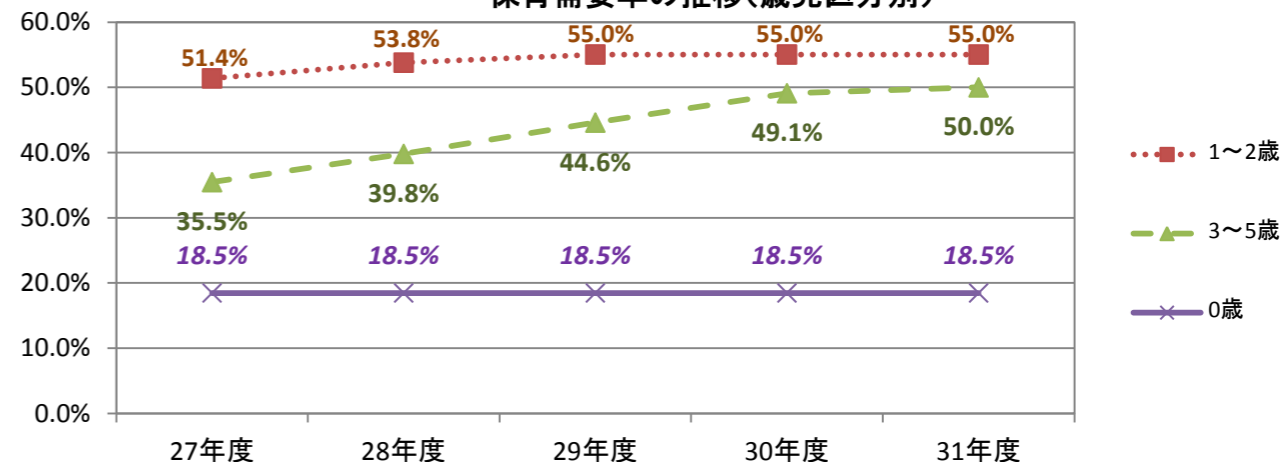
幼稚園利用状況(3~5歳)



【補正6】2号認定(保育)の量の見込みについての補正の考え方

年次の進行にあたって、前年の保育需要率を基本的には引き継ぐ補正を行った。

保育需要率の推移(歳児区分別)



保育需要率の推移(前回・今回)

